

平成28年度

大分大学医学部看護学科

学 生 募 集 要 項

〔3年次編入学〕

出願期間：平成27年7月21日(火)～7月24日(金)

試験期日：平成27年8月18日(火)

合格者発表：平成27年9月8日(火)

平成27年6月



変化する、そして進化する。

大分大学

目 次

	ページ
大分大学アドミッション・ポリシー	1
医学部アドミッション・ポリシー	2
I 学生募集要項（3年次編入学）	
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 編入学時期及び編入学年次	3
4. 出願期間	3
5. 出願に必要な書類等	3
6. 個人情報の取扱い	5
7. 障がいのある者等の事前相談	5
8. 震災により被災した者、または震災や福島原子力発電所事故により 転学等をした者の事前相談	5
9. 受験票	6
10. 選抜方法等	6
11. 大分大学位置図	7
12. 不正行為の取扱い	8
13. 合格者発表	8
14. 入学手続	8
15. 入学試験個人成績の開示	9
16. その他	9
17. 大分大学学生寮のご案内（予告）	10
II 入学案内	11

※添付書類

- 入学志願書
- 受験票・写真票
- 志願調書
- 専修学校の専門課程修了（見込）証明書
- 住所シール
- 払込取扱票
- 封筒 2 種類

大分大学アドミッション・ポリシー

基本理念

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与することです。

教育の目標

1. 学生の立場にたった教育体制のもとで、広い視野と深い教養を備え、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を育成します。
2. ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、創造性と応用力に富んだ人材を育成します。
3. 高い学習意欲をもち、たゆまぬ探究心と総合的な判断力を身につけ、広く世界で活躍できる人材を育成します。

求める学生像

意欲をもち、将来への可能性を秘めている人を求めています。

1. 幅広く、より深く学ぶための基礎的能力をもっている人
2. 旺盛な知的好奇心をもち、新しい課題に積極的に取り組む人
3. 自分のもつ資質を磨き、能力を伸ばしたい人
4. 夢や目的をもち、周囲と協力しつつその実現に向けて努力する人
5. 志をもって国際社会及び地域社会への貢献をめざす人

医学部アドミッション・ポリシー

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

〈医学科〉

(略)

〈看護学科〉

人々が心身ともに健康な生活を営めるよう、適切な看護を行うことができる専門的知識と技術の習得を促し、看護学の発展と地域住民の保健・医療・福祉の向上、ひいては国際社会への貢献ができるよう、豊かな人間性を備えた人材を養成します。

求める学生像

〈医学科〉

(略)

〈看護学科〉

- 1 看護を通して社会に貢献しようとする意志と、他者の喜び、苦しみを分かち合える温かい心を持っている人
- 2 日進月歩の医療及び激動する社会の変化に対応しうる知識と技術の習得のため、たゆまぬ努力と自己研鑽（生涯学習）を重ねる人
- 3 国の内外を問わず、社会に起こっている問題に関心を持ち、それに対して自分の考えが述べられるような教養を備えている人
- 4 何ごとにも積極性を持ち、多くの人と交流ができる社会性を備えている人

入学者選抜の基本方針

〈医学科〉

(略)

〈看護学科〉

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、看護学科では、一般入試と推薦入試を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業者等を対象とした3年次編入学を実施しています。

- ・一般入試（前期日程・後期日程）

(略)

- ・推薦入試

(略)

- ・社会人入試

(略)

- ・3年次編入学

短期大学の看護系学科及び看護系専修学校の卒業者等に、看護に対する専門能力及び指導能力をより高める機会を提供することを目的として、3年次への編入学を実施し、英語と総合問題と面接を課しています。総合問題では、専門基礎科目並びに専門科目に関する基礎知識・問題解決能力・統合能力を測り、面接では、コミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等を評価します。

I 学生募集要項（3年次編入学）

1. 募集人員

医学部看護学科 …………… 6名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者です。

- ① 短期大学の看護系学科を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者
- ② 他の大学（看護系）に2年以上在学（休学期間を除く。）し、所定の単位を修得した者又は平成28年3月までに同要件を満たす見込みの者
- ③ 看護系専修学校（修業年限2年以上の専門課程で修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上）を修了した者又は平成28年3月修了見込みの者（ただし、いずれも学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

3. 編入学時期及び編入学年次

平成28年4月に3年次に編入学します。

4. 出願期間

平成27年7月21日（火）～7月24日（金）17時まで（必着）


出願は郵送のみとします。その際は必ず、本要項に添付されている封筒を用い、書留・速達で郵送してください。

【注】出願期間後に到着した出願書類は受理しませんので、郵便事情を十分考慮して早めに発送してください。

5. 出願に必要な書類等

（1）出願書類等

書類等	内容等
入学志願書	本要項に添付している本学所定の用紙を使用してください。
受験票・写真票	
志願調書	
卒業（見込）証明書 （出願資格①の者）	短期大学長等が証明したもの。
専修学校の専門課程修了 （見込）証明書 （出願資格③の者）	専修学校長等が証明したもの。 （本要項に添付している本学所定の用紙を使用してください。）
成績証明書 （出願資格①及び③の者）	短期大学長等が証明し、厳封したもの。
単位修得証明書 （出願資格②の者）	大学長等が証明し、厳封したもの。 （出願資格②に該当する者は必ず提出してください。なお、在籍大学の2年次修了に必要な所定の単位を修得している者であることが記載されたものとします。）

<p>入学検定料振替 払込受付証明書等 (30,000円)</p>	<p>以下のいずれかの方法により、本学指定口座に振込んでください。</p> <p>①金融機関（郵便局を含む）での振込 本学所定の振込用紙を用い、必ず窓口で振込手続を行ってください（ATM不可）。</p> <p>②コンビニエンスストアでの振込 本学ホームページ（http://www.oita-u.ac.jp/）から振込専用ホームページ（メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納）へアクセスするか、直接下記URLにアクセスし、指示に従い振込手続を行ってください。</p> <p>【振込専用URL】 https://www.oita-u.net/ 【携帯電話用URL】 https://www.oita-u.net/mobile/</p>  <p>※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。</p> <p>振込後は、①の場合は「振替払込受付証明書（大学提出用）」を、②の場合は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票下の貼付欄にはがれないようのり付けしてください。 ※手数料は本人負担です。</p> <p>出願書類を受理した後は、次の場合を除き、納入した入学検定料は返還できません。</p> <p>（ア）入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合（返還額：30,000円） （イ）入学検定料を誤って二重に振込んだ場合（返還額：30,000円） ※（ア）又は（イ）に該当する場合は、下記「（4）入学検定料の返還請求」を参照してください。</p>
<p>住所シール</p>	<p>本要項に添付している住所シールに志願者の郵便番号・住所（合格通知等を受け取る場所）・氏名を必ず記入してください。</p>
<p>受験票等返信用封筒</p>	<p>本要項に添付している本学所定の封筒を使用してください。郵便番号・住所・氏名を明記し、362円分の切手を貼ってください。</p>

(2) 出願に際しての注意事項

- (ア) 出願書類等に不備があるものは受付できません。
- (イ) 出願後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- (ウ) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (エ) 出願書類等は受付後は返却できません。
- (オ) 改姓により、現在の氏名と各提出書類の氏名が相違する場合は、戸籍抄本等の改姓の事実が確認できる書類を提出してください。

(3) 出願書類等の提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

(4) 入学検定料の返還請求

入学検定料を振込んだが、出願しなかった場合及び入学検定料を誤って二重に振込んだ場合は、出願期間終了後ただちに、次の①～④を明記した「入学検定料返還請求願」（様式任意）を作成し、「振替払込受付証明書（大学提出用）」又は「収納証明書（コンビニエンス

ストアによっては領収書)」を添付し、封筒の表に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きし、次の請求先に郵送してください。「入学検定料返還請求願」を受領後、返還に必要な書類を送付します。

・入学検定料返還請求願に記載する事項

①氏名(フリガナ)、②郵便番号及び住所、③連絡先電話番号、④返還請求理由

・請求期限：平成27年8月31日(月)

・請求先：〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

6. 個人情報の取扱い

志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシー」に基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除(猶予)及び奨学金を申請した場合には、その選考資料として利用します。

7. 障がいのある者等の事前相談

障がいを有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者については、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成27年7月7日(火)17時までに申し出てください。

ただし、期限後に不慮の事故等により障がいのある状態になったときには、その時点ですみやかに申し出てください。

(2) 申出方法

申請書(診断書等必要書類添付)を提出してください。必要な場合は、本学において、志願者本人またはその立場を代弁しうる関係者等との面談を行います。なお、申請書は申し出のあった方に郵送等でお渡しします。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

8. 震災により被災した者、または震災や福島原子力発電所事故により転学等をした者の事前相談

東日本大震災により被災した入学志願者、または震災や福島原子力発電所事故により転学等をした入学志願者で、本学の受験に際し特別な措置が必要な者及び修学上特別な配慮が必要な者は、次の要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成27年7月7日(火)17時までに申し出てください。

(2) 申出方法

志願者本人またはその立場を代弁しうる関係者等から、直接または電話により申し出てください。

(3) 申出先

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学学生支援部入試課 TEL 097-554-7471

なお、東日本大震災に関する入試情報については、本学ホームページ(<http://www.oita-u.ac.jp/>)に詳細を掲載しています。

9. 受験票

受験票は、出願期間終了後、本人へ郵送により送付します。

なお、試験前日までに受験票が到着しないとき、又は受験票を紛失したときは、出願時に提出したものと同一の写真を1枚持参の上、試験当日の8時から8時30分までに受付へ申し出てください。

10. 選抜方法等

(1) 選抜方法

学力検査及び面接結果を総合評価し、選考を行います。

学力検査は英語及び総合問題とします。総合問題は、専門基礎科目（人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、社会保障制度と生活者の健康など）並びに専門科目（基礎看護学、在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学及び精神看護学）に関する基礎的知識、問題解決能力及び統合能力を問う内容とします。

同点者がいる場合は、総合問題の高得点者、英語の高得点者の順に優先します。

(2) 試験の期日、時間割及び場所

期 日	試験科目等	実施時間	試験会場
平成27年8月18日（火）	英 語	9:00～10:00（60分）	大分大学医学部 （挾間キャンパス）
	総合問題	10:15～12:15（120分）	
	面 接	13:15～	

【注1】 集合時刻、試験会場の詳細については、受験票等送付の際にお知らせします。

【注2】 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内に試験室へ到着した場合に限り、受験を認めます。

【注3】 試験時間中に医学部附属病院救命救急センターのドクターヘリによる患者緊急搬送が行われる場合があり、その離着陸の際、一時的に大きな音が発生することがあります。この場合は生活騒音として扱い、原則、試験を続行することとしていますので、予めご了承ください。

(3) 配 点

区 分	英 語	総合問題	面 接	計
配 点	100点	200点	100点	400点

11. 大分大学位置図

大分大学医学部 (挾間キャンパス) ※試験会場

所在地 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地

T E L 097-586-5540, 5541

交通アクセス ◎バス利用 (大分バス)

中央通り [トキハ前2番のりば] 又は J R 大分駅北口 [大分駅前4番のりば] から「大学病院」行き又は「大学病院」経路を利用 (約40分), 「大学病院」下車

大分大学学生支援部入試課 (旦野原キャンパス) ※入学志願書提出及び入学手続き先

所在地 大分市大字旦野原700番地

T E L 097-554-7471

交通アクセス ◎J R 利用 (J R 豊肥本線)

「大分大学前駅」下車 (大分駅より約12分), 徒歩約10分

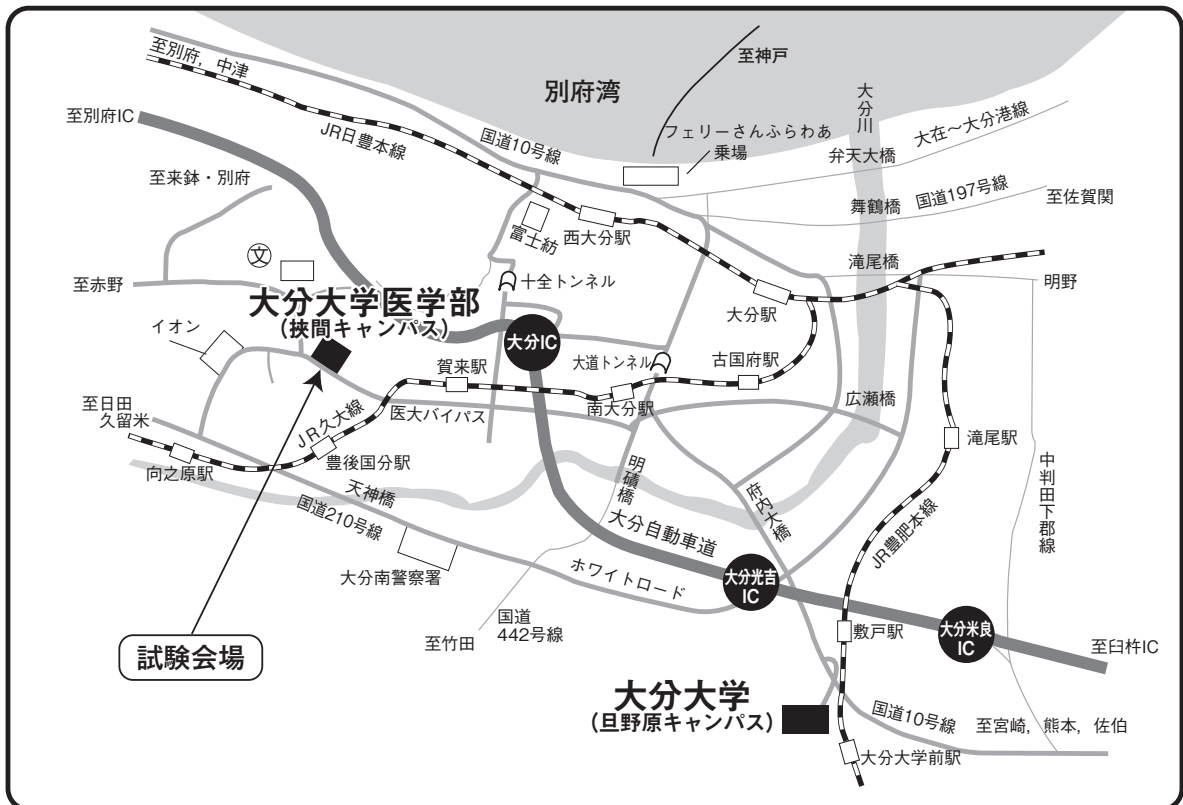
◎バス利用 (大分バス)

中央通り [トキハ前1番のりば] 又は J R 大分駅北口 [大分駅前3番又は4番のりば] から

○「大南団地 (高江ニュータウン)」行きを利用 (約40分), 「大分大学」下車

○「戸次, 臼杵, 佐伯」行きを利用 (約40分), 「大分大学入口」下車, 徒歩約10分

(詳細は時刻表で確認してください。)



12. 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。
- (ア) 入学志願書、受験票、写真票又は解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - (イ) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (エ) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - (オ) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (カ) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - (キ) 試験時間中に、携帯電話や電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - (ク) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - (ケ) 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（1）と同様です。
- (ア) 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (オ) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - (カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

13. 合格者発表

平成27年9月8日（火）	10時
--------------	-----

合格者は、上記のとおり大分大学教養教育棟前（旦野原キャンパス）の中央掲示板及び医学部管理棟前（挾間キャンパス）に受験番号を掲示するとともに、合格者本人宛に「合格通知」を送付（同時刻に発送）します。また、大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）においても公表します。

※これら以外の合否通知等については、本学は責任を負いません。

14. 入学手続

- (1) 入学手続期間

平成27年9月24日（木）～25日（金）17時まで（必着）

※入学手続は**郵送のみ**とします。

※入学手続の詳細は、合格通知とともに郵送します。なお、期間中に入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取扱います。

- (2) 入学料及び授業料

入学料 282,000円

授業料 535,800円（前期分 267,900円 後期分 267,900円）

- 【注1】 入学料及び授業料については、免除・徴収猶予・奨学融資の制度があります。申請手続きは、入学料・授業料の納付前に行う必要がありますので、詳細については、学生・キャリア支援課奨学支援グループ（TEL 097-554-7386）までお問い合わせください。
- 【注2】 入学料・授業料は改定されることがあります。
なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。
- 【注3】 既納の入学料は返還できません。
- 【注4】 入学料免除・徴収猶予を申請される方は、入学料を払い込まずに申請書類を提出してください。ただし、入学手続き完了後に入学を辞退した場合は、直ちに入学料を納付しなければなりません。

15. 入学試験個人成績の開示

平成28年度看護学科3年次編入学試験の個人成績開示についての詳細は、平成28年3月下旬に大分大学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）でお知らせします。

16. その他

本学生募集要項に明記されている期日による試験実施が困難となるような不測の事態が発生した場合は、本学ホームページ（<http://www.oita-u.ac.jp/>）に対応の詳細を速やかに掲載します。

なお、不測の事態が発生した場合の問い合わせ先は、大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7471）です。また、特別な場合を除き追試験等は実施しません。

17. 大分大学学生寮のご案内（予告）

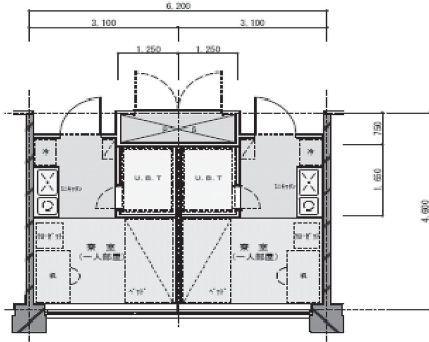
試験種別（前期日程・後期日程等）によっては、入学試験前のお申し込みとなりますので、ご注意ください。
予告内容は変更になる場合があります。正式には「学生寮入寮者募集要項」（平成27年12月上旬公表）でご確認ください。

学生の居住施設として、且野原キャンパス内に学生寮を設置しています。

医学部のある挾間キャンパスまでは、約10kmの距離ですが、バスや電車利用の場合、乗り継ぎのため90分程度を要します。

入寮者の選考は、経済的事由及び地理的事由（通学に要する時間が90分以上）を考慮して行います。

＜学生寮の概要＞



（上図は2部屋を示します。）

対象学生	収容人員	居室		建物構造
		部屋数	定員	
男子・女子・留学生	290名	290室	1名	鉄筋5階建

（身体等に障がいのある学生 男女各1室を含む。）

■男女混住タイプ（男子・女子・留学生ゾーンによるエリア区分）

■居室の形態 単身用個室タイプ（約12㎡）

ベッド（マットなし）、机・椅子、クローゼット、エアコン、UTB（ユニットバス・トイレ）、ミニキッチン（IH）、インターネット配線・TV配線付

＜必要経費＞

寄宿料	維持管理費（共益費）	インターネット使用料 （全員加入）	維持管理一時金 （退去時原形復旧費）
20,000円/月	2,000円/月	2,000円/月	40,000円/入居時

・光熱水費（電気・水道）は自己負担となります。（ガスは使用しません。）

＜募集人員等＞

■募集人員：140名程度（大学院入学生を含む。）

■入寮許可：2年間（平成28年4月1日～平成30年3月31日）

＜選考区分等＞

区分	選考Ⅰ	選考Ⅱ
選考対象	AO入試・編入学試験・社会人入試・推薦入試・特別入試・一般入試（前期日程）の合格者	一般入試（後期日程）の合格者
申込期間	平成28年1月25日（月）～2月3日（水）	
結果通知	平成28年3月10日（木）	平成28年3月24日（木）

■試験種別によっては、入学試験前の申込となりますのでご注意ください。

■大学院入学生については、選考Ⅱにより選考します。

＜入寮者募集要項の入手方法＞（募集要項公表：平成27年12月上旬）

冊子版をご希望の方

請求先 大分大学学生支援部学生・キャリア支援課 〒870-1192 大分市大字且野原700番地（TEL 097-554-7443）

請求方法 大分大学学生支援部学生・キャリア支援課窓口でのお受取り又は郵便での請求ができます。

返信用封筒（角形2号、郵便番号、住所及び氏名を明記し、140円切手を貼付したもの）を同封の上、請求する封筒の表に「入寮者募集要項請求」と朱書してください。

デジタル版をご希望の方

大分大学公式ホームページからダウンロードしてください。（ホームページ → 学生生活 → 学生寮・アパート）

【お問い合わせ先】大分大学学生支援部学生・キャリア支援課（学生寮担当）TEL 097-554-7443 E-mail kagaikss@oita-u.ac.jp

Ⅱ 入学案内

医療の高度専門化，人々の価値観の多様化，人口の少子高齢化等の変化に伴い，人間の健康問題に深くかかわる看護の領域では，豊かな感性をもち，かつ専門的知識と技術を身につけた人材が求められています。

このような状況を踏まえ，医学部看護学科では短期大学の看護系学科及び看護系専修学校の卒業者に，さらに幅広い教養と視野を身につけ，看護学を探究する能力及び看護実践者としての基礎的能力を高めることを目的として，編入学を実施いたします。

本学科は，編入学志願者に以下のことを期待します。

- 1 看護専門職としての目的意識をもち，その目的に向かって積極的，自律的に行動できること。
- 2 柔軟な思考と豊かな感性をもっていること。
- 3 看護学の生涯学習者として，自己のキャリア像を描くことへの自覚をもっていること。

卒業時には学士（看護学）の学位が授与され，保健師国家試験及び看護師国家試験の受験資格が与えられます。なお，保健師免許取得後，申請すれば養護教諭二種普通免許状が与えられます。卒業後は保健師，看護師として社会で活躍することはもちろん，本学には大学院修士課程看護学専攻が設置されていますので大学院に進学して高度専門職業人としての能力を身につけ，看護実践指導者や教育・研究者を目指すことも可能です。

1 修業年限及び卒業の要件

編入学生は3年次に編入し修業年限は2年とします。卒業するためには，本学科に2年以上在学し，本学科入学時に認定された単位と，在学中に修得した単位を合せて125単位以上の修得が必要です。

2 履修方法

短期大学，他大学及び専修学校で修得した単位の認定は本学部の規定に基づいて行います。不足する教養教育科目，専門基礎科目及び専門教育科目を，原則として2年間で修得することになりますが，不足する単位数によっては2年以上の履修期間を必要とすることがあります。

(平成27年4月現在)

区分	授 業 科 目	1		2		3		4		開設単位数等		要 修 得 科 目 単 位 数	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	単位数	時間数		
教 養 教 育 科 目	導入教育科目 健康科学概論	①								①	15	必修科目1単位	
	全学共通科目	6								6	90	選択科目6単位以上	
	基礎教育科目	倫 理 学	②								②	30	必修科目10単位
		心 理 学		②							②	30	
		生 物 学	②								②	30	
		化 学	②								②	30	
		情 報 科 学	②								②	30	
	外 国 語 科 目	英 語 I	①								④	120	必修科目4単位
		英 語 II		①									
		英 語 III			①								
		英 語 IV				①							
		ド イ ツ 語 I	1								2	60	選択科目 4科目各2単位より1科目 2単位以上
ド イ ツ 語 II			1										
中 国 語 I		1								2	60		
中 国 語 II			1										
ス ペ イ ン 語 I		1								2	60		
ス ペ イ ン 語 II			1										
ハ ン ゲ ル I	1								2	60			
ハ ン ゲ ル II		1											
英 語 V ・ VI								2	2	60			
ド イ ツ 語 III ・ IV								2	2	60			
身 体 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目	健康運動科学	①	①							②	60	必修科目2単位	
小 計		18	11	1	1				4	35	795	計12科目25単位以上	
専 門 基 礎 科 目	解 剖 学	①								①	30	必修科目 22科目23単位	
	解 剖 学 実 習	①								①	45		
	生 理 学		②							②	60		
	生 化 学		①							①	30		
	栄 養 学			①						①	30		
	人 間 関 係 論				①					①	30		
臨 床 心 理 学					①				①	30			

区分	授 業 科 目	1		2		3		4		開設単位数等		要 修 得 科 目 単 位 数
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	単位数	時間数	
専 門 基 礎 科 学 目	公衆衛生学(産業保健を含む)			①						①	30	必修科目 22科目23単位
	疫 学					①				①	30	
	保 健 統 計 学			①						①	30	
	保健学(学校保健を含む)			①						①	30	
	保 健 政 策 論					①				①	30	
	社 会 福 祉 学					①				①	30	
	薬 理 学			①						①	30	
	病 理 学			①						①	30	
	微 生 物 学		①							①	30	
	内科系疾病論Ⅰ			①						①	30	
	内科系疾病論Ⅱ				①					①	30	
	外科系疾病論				①					①	30	
	精神・神経疾病論			①						①	30	
	小児・母性疾病論			①						①	30	
	感覚器疾病論				①					①	30	
小 計		2	4	7	6	4				23	705	計 22科目23単位
専 門 教 育 科 目	看 護 学 概 論		①							①	30	必修科目 50科目71単位
	生活行動論Ⅰ		①							①	22	
	看 護 理 論						①			①	22	
	看護実践基盤技術Ⅰ			①						①	30	
	基礎看護技術Ⅰ		①							①	30	
	基礎看護技術Ⅱ			①						①	30	
	看護アセスメント学Ⅰ		②							②	44	
	看護アセスメント学Ⅱ			①						①	22	
	基礎看護学実習Ⅰ	①								①	45	
	基礎看護学実習Ⅱ				②					②	90	
	成人看護学概論			①						①	15	
	成人慢性期看護方法論Ⅰ				①					①	22	
	成人慢性期看護方法論Ⅱ					①				①	30	
	成人急性・回復期看護方法論				①					①	22	
	成人周手術期看護方法論					①				①	30	
	成人緩和・終末期看護方法論					①				①	22	
	成人看護学実習								⑥	⑥	270	
	母性看護学概論			①						①	15	
母性看護方法論Ⅰ				①					①	22		
母性看護方法論Ⅱ					②				②	44		
母性看護学実習								②	②	90		
小児看護学概論			①						①	15		
小児看護方法論Ⅰ				①					①	22		
小児看護方法論Ⅱ					②				②	44		
小児看護学実習								②	②	90		

区分	授 業 科 目	1		2		3		4		開設単位数等		要 修 得 科 目 単 位 数			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	単位数	時間数				
専 門 教 育 科 目	精神看護学	精神看護学概論			①						①	15	必修科目 50科目71単位		
		精神看護方法論Ⅰ				①					①	22			
		精神看護方法論Ⅱ						②				②		44	
		精神看護学実習								②		②		90	
	老年看護学	老年看護学概論			①							①		15	
		高齢者支援システム論				①						①		15	
		老年看護方法論Ⅰ				①						①		30	
		老年看護方法論Ⅱ					①					①		22	
		老年看護学実習								④		④		180	
	地域看護学	地域看護学概論			①							①		15	
		生活行動論Ⅱ		①								①		15	
		地域生活支援方法論			①							①		22	
		地域看護活動展開論				①						①		22	
		地域看護システム論					①					①		22	
		地域生活支援方法演習						②				②		44	
		地域看護活動展開演習									②	②		44	
	地域看護学実習								③		③	135			
	統 合	医療・看護情報論	①									①		15	
		医療倫理			①							①		22	
		在宅看護論					①					①		22	
		症状マネジメント				①						①		30	
		看護管理学(医療安全を含む)								①		①		22	
		在宅看護実習								①		①		45	
	分 野	看護学総合実習								②		②		90	
		看護実践基盤技術Ⅱ									①	①		22	
	小	ケースマネジメント論						1				1		22	これらの 選択科目より 2科目2単位 以上
		家族看護学						1				1		22	
国際医療・看護論							1				1	22			
災害看護論							1				1	22			
リハビリテーション看護										1	1	15			
小	クリティカルケア看護									1	1	15	これらの 選択科目より 1科目1単位 以上		
	ホスピスケア									1	1	15			
	看護史・制度論									1	1	15			
	看護教育学									1	1	15			
小	看護研究方法論					①					①	30	必修科目 2科目3単位		
	看護研究									②	②	90			
小	計	3	5	10	12	14	6	23	10	83	2,421	計55科目77単位以上			
合	計	23	20	18	19	18	6	23	14	141	3,921	計125単位以上			

入学試験に関する問い合わせ先

〒870-1192 おおいたし おおあざだん の はる 大分市大字巨野原700番地

大分大学学生支援部入試課

TEL 097-554-7471

FAX 097-554-7472

この募集要項の内容は、ホームページ (<http://www.oita-u.ac.jp/>) にも掲載しています。